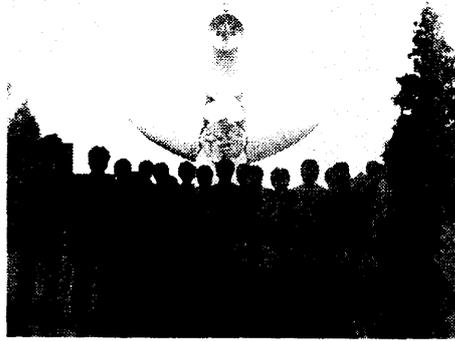


# 全国ジュニア会開催

## ゴミブツ対策聴講

### 大阪へ30人が集結



日本工業塗装協同組合連  
年部会を中心とする年一回  
の集まり、全国ジュニア会  
の集まり、全国ジュニア会

が7月1日、2日に開かれ  
た。今年の幹事は神奈川県  
工業塗装協同組合青年経営  
部会。全国から約30人が集  
まった。写真。

新大阪駅に集合した一行  
は、バスで万博記念公園に  
向かい、日本万国博覧会(1  
970年)のシンボルタワ  
ーである「太陽の塔」内部  
見学(1階)を行った。そ  
の後、会場を湖月湖に移  
し、講演「塗装工場の永遠

の課題 ゴミブツ対策最前  
線」を聴講した。

講師の平田政司氏(平田  
技術士事務所代表)は、費  
用をかけるにゴミブツの原  
因・要因を自視できるノウ  
ハウを公開し、参加者から  
は「すぐに応用できる」と  
好評だった。また、記録を  
とることの大切さを伝え、  
素材・前処理・塗料・設備  
・顧客など様々な角度から  
指揮者の視点から探って

いくことが大事と話、さら  
に、自身の開設ブログ「金  
属部品 塗装技術コンサル  
ティング最前線」でも詳述  
していると付け加えた。

その後懇親会が開かれ、  
来賓の日本工業塗装協同組  
合連合会会長山崎秀雄氏が  
あいさつに立ち、「幹事で  
ある神奈川の皆さんにとっ  
ても、盛大な会となり喜ば  
しい。平田先生のお話は私  
たち塗装専門者を良くみて  
くださって有り、非常に身  
近に感じた。VOC規制に  
対する自主策定に取り組む  
にあたり、皆さんの若い力  
を借りることが大切であ  
る。話し合いながら成果を  
出していきたい」と述べた。

また、幹事を代表して松  
井俊之氏(松井塗装工業所)  
は、「各社塗っているもの  
は千差万別ですが、共通し  
ている課題はゴミやブツ対

策といえます。ゴミブツを  
制するように取り組んでい  
きたいと思えます。本来な  
ら神奈川で開催すべきです  
が、太陽の塔内部を特別に  
見学できるということもあ  
りました」とあいさつした。  
乾杯のあいさつを川西克  
司氏(川西塗装)が「これ  
から業界を背負って立つ、  
若い皆さんの元気な姿を見  
ることができてうれしい」と  
行った。